

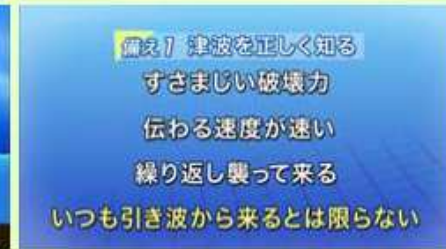
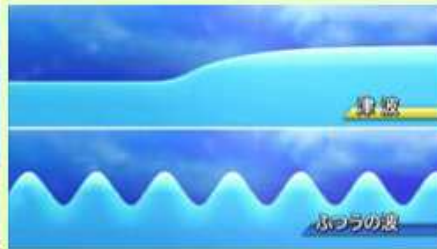
「津波に備える」本編内容

- 津波避難に必要な知識について、「①津波を正しく知る」、「②避難のしかたを知る」という『備え（テーマ）』で分け、東日本大震災における津波の映像やCG、津波から避難した方々のインタビューなどを用いて、「津波から避難するために知っておいてほしいこと」を伝えるために作成。
- 理科的な内容も多く、中学生以上を対象にしています。



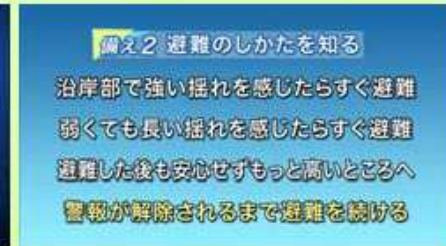
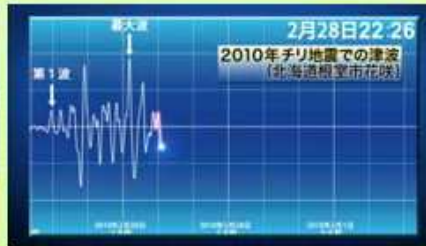
◎備え1：津波発生の仕組みやふつうの波との違いなどの特徴について解説。（約6分）

- 津波に関する4つの特徴を知って、避難が必要であることを知ってください。
- ①凄まじい破壊力、②伝わる速度が速い、③繰り返し襲ってくる、④いつも引き波から来るとは限らない



◎備え2：避難のしかたや、避難の際に注意しておいて欲しいことについて解説。（約7分）

- 避難のしかたに関する4つのポイントを知り、自主的な避難に役立ててください。
- ①沿岸部で強い揺れを感じたら、②弱くても長い揺れを感じたら、③避難した後も安心せず高いところへ、④警報が解除されるまで避難を続ける



「津波に備える」資料編の内容

(1) 津波警報と津波注意報 (約9分)

- 気象庁が発表する津波警報がどのように発表されるのか、また、その内容について解説。後半では、津波警報についてよく聞かれる質問について、職員の出演による回答を収録。



(2) 避難の課題～災害時に陥りやすい心のワナ (約8分)

- 災害発生時などに、人が危険を無視してしまう「正常性バイアス」などの心理効果を知り、いざという時に備えてもらうため、安全・安心研究センター長の広瀬 弘忠 (ひろせ ひろただ) さんが行った実験結果やインタビューを収録。



(3) 地域で取り組まれる津波防災 (約5分)

- 各地の学校や自主防災組織の津波防災の取り組みを収録。
 - ① 徳島県鳴門市の「率先避難者」を任命して地域全員で避難する取組
 - ② 和歌山県海南市黒江小学校におけるハザードマップの作成や作成の際に調査した結果を踏まえた住民約2千人が参加する訓練の様子
 - ③ 和歌山県串本町における自主防災会を中心とした、より短時間で避難できる避難路の建設や年1回の防災訓練の取組



(4) 緊急地震速報を使った地震・津波訓練 (約2分)

- 校内放送等、音声のみでも利用できる地震・津波訓練用の映像。緊急地震速報の発表 (NHKテレビ放送をイメージ) から、地震発生、津波警報発表までの流れを収録。

